

・2面…7月16日から平和月間
 ・3面…平塚駅をバリアフリー化、新幹線で行く花巻市への旅
特集(4・5面)…海風ゆらり、平塚の夏。



●発行 平塚市 ●編集 企画部広報課
 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
 電話 23-1111・35-1111 FAX 23-9467
 http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
 ●発行部数 101,000部(毎月1日・15日発行)

**守って安全
この標識**



◀「歩行者専用」
歩行者専用の道路です。自動車だけではなく、自転車も乗って通ることはできません。



◀「自転車及び歩行者専用」
自転車も通れる歩道です。歩行者の通行を妨げる場合は一時停止してください。



◀「横断歩道・自転車横断帯」
交差点に自転車横断帯があるときは、自転車はその横断帯を通らなければなりません。

夏休み、自転車の安全運転を考える 後方よし 右よし 左よし。

「子ども自転車大会」への参加を前に運転ルールを学ぶ子どもたち(八幡小学校)



八幡小学校、先輩から後輩へ
受け継ぎ、広がる安全運転

先輩



昨年、八幡小学校から「子ども自転車大会」に参加した神明中学校のみなさん

塾へ行くときや遊びに行くときなどに自転車をよく使います。中学生になって自転車で遠くに行くことが増えました。自転車の運転ルールを勉強していてとても良かったです。横断歩道は自転車を押して通るようになりましたし、スピードを出して歩道を走ることともなくなりました。学んだ運転ルールは友達や家族にも話しています。一緒に自転車で出かけるときには、注意しあって運転しています。小学生だけでなく大人も含めた幅広い年齢の人たちに安全な乗り方を覚えてもらいたいです。

(写真左から 吉田奈緒子さん、池田泰大さん、曾根柚希さん)

後輩



今年、「子ども自転車大会」に参加した八幡小学校のみなさん

大会に向けて一か月間、みんなで練習しました。標識の意味が分かったり、バランス感覚が身についたりしたことで、以前よりも安全な運転ができるようになったと感じています。こうして勉強したあとで周りを見ると、危ない運転をしている人が多いなあと思います。自転車を安全に運転するコツは、標識や歩行者など周りをよく見ることだと思います。周りの人に教えるなど、勉強の成果をこれから生かしていきたいです。

(写真左上から右下へ 玉利美彩紀さん、大塚茜さん、吉田沙織さん、玉利彩也香さん、斉藤遥香さん、大塚春香さん、高橋亜衣さん、杉山りなさん、佐藤亜紀さん)

歩道を歩いていて、自転車とぶつかりそうになったことはないでしょうか。車を運転していて、飛び出してくる自転車に驚いたことはないでしょうか。
 自転車は、通勤や通学、買い物などとても便利な乗り物です。しかし、ルールを守らず運転すると、自転車は歩行者にとっても車にとっても怖い存在になってしまいます。もう一度、自転車の正しい乗り方について考えてみましょう。

自転車は小さな子どもでも乗れる乗り物です。自らの身を守り、他人に迷惑をかけない運転をするためには、乗り方を覚え、同時に正しいルールを身につけることが必要です。
 平塚市内には、地域の交通安全協会の協力で自転車の運転技術や知識、ルールを学び、その成果を競う「子ども自転車大会」に出場している小学生たちがいます。この県大会が六月二十七日に横浜市で開かれ、平塚市から八幡小学校と豊田小学校が参加しました。このうち、八幡小学校は、およそ三十年におよぶ交通安全教育に対する取り組みに対して、今年一月に全国交通安全協会から表彰されています。八幡地区では、自転車大会へ向けた練習で「正しい乗り方」を身につけた子どもたちが大会が終わっても地域のなかでその乗り方を広めています。
 各地でこうした活動が続くことで、子どもから地域へ自転車の安全運転の輪が広がっていきます。このような子どもたちをはじめ、自転車の正しい乗り方を身につけている人々たちから学んだり、地域の交通安全教室に参加したりしながら、運転ルールを確認し、自分の運転を見直していきましょう。

行きます。交通安全教室

平塚市では、学校や公民館などを会場に「交通安全教室」を開催しています。対象は子ども会や自治会、学校、幼稚園などの団体です。自転車や自動車の安全について、それぞれの年齢に合わせた教室を開催します。
 市内のご指定の会場にお伺いし、教室を開くことができますので、開催を希望する団体の方は、市民安全課(内線2640)へご相談ください。

けがや事故につながる危険な運転

●**ながら運転をしない**
傘をさしながら、あるいは携帯電話を使いながらの運転は危険です。片手運転でバランスが取りづらくなるばかりでなく、前方注意が難しくなり事故につながります。雨の日はレインコートを着用し、携帯電話を持っているも運転中には使わないでください。

●**二人乗りはルール違反**
二人乗りをしていると、危険を感じたときに予測できない動きになることが多く、大きな事故につながります。十六歳以上の人が幼児を乗せている場合を除き、自転車の二人乗りはルール違反です。



●**夜間はライトをつける**
夜間、ライトが点灯していない自転車は周りから大変見えにくい存在です。自転車を運転している自分が見えていても周りの車や歩行者からは気づかれず衝突する危険があります。暗くなったら、自転車は必ずライトをつけて運転してください。

交流を深める20人の中学生・高校生 ローレンス市を訪問

7月21日から31日まで、平塚市の姉妹都市、アメリカ合衆国カンザス州ローレンス市を訪問する青少年海外派遣団のメンバー20人が決まりました。

市役所、消防署、カンザス大学などを訪問するほか、姉妹都市委員会との交歓会などを通して交流を深めます。

☆派遣団員（敬称略）

〈中学生〉▷伊藤沙織（横浜共立学園3年）▷谷田部麻未（神田2年）▷吉川茉莉子（江陽2年）▷赤澤ひとみ（旭陵2年）▷清水穂奈美（太洋2年）▷原田かほり（神明2年）▷山口崇行（浜岳2年）▷渡辺陸矢（太洋2年）

〈高校生〉▷川井理香（東海大付属相模1年）▷小林里紗（神奈川総合3年）▷丸形遥佳（大磯2年）▷石垣亜由奈（大磯2年）▷加瀬川綾子（大磯2年）▷片山七恵（平塚江南1年）▷石黒亜貴（平塚学園2年）▷秋山早紀（平塚江南1年）▷中世古高宏（公文国際学園高等部2年）▷鈴木彩子（平塚江南1年）▷小川優子（平塚江南2年）▷増田洸之介（大原1年）

図 青少年課（☎32-7029）



平塚大空襲

昭和20年（1945年）

7月16日、海軍火薬廠をはじめとする軍需工場が建ち並んだ平塚のまちを標的に、132機ものB29爆撃機から、44万本を超える記録的な数の焼夷弾がまるで集中豪雨のように投下された。空襲は翌17日未明まで続き、市街地は焼け野原と化した。

写真は、空襲で大きな被害を受けた市街地を背に、東海道を牛車を引いて歩く人（現在の平塚二丁目付近）。

平和月間 7.16-8.16

悲劇が繰り返されていく今だから…
考えよう、世界の平和

五十九年前の夏の夜、平塚は空襲による爆撃を受け、市街地の戸数の約七割と、二百三十七人もの尊い命を失いました。このような悲しい歴史が繰り返されないよう、平塚市は、昭和六十年に「核兵器廃絶平和都市」を宣言し、以来、平和の尊さを伝える事業を実施しています。ぜひ、ご参加ください。

問 行政総務課（☎21-8763）

市議会6月定例会の結果 都市計画審議会条例などを改正

市議会六月定例会が六月四日から二十八日の日程で開かれ、「平塚市民センター

条例の一部を改正する条例」など六議案が市長から提案されました。

審議の結果、「平塚市都市計画審議会条例の一部を改正する条例」については、審議会を組織している委員の定数を十五人以上から十九人以上に改め、委員に市民を加えるとともに、所掌事務を削除するとして市長提出の原案に対し、委員定数を十五人とし、委員に市民を加えるとともに、所掌事務を削除するとして修正案が出され、賛成多数で可決されました。

そのほかの議案については、原案通り可決されました。主な内容は、次のとおりです。

【平塚空襲の日市民キャンペーン】
戦災記録写真を展示しながら、平和の尊さ、大切さを呼びかけます。
▽日時 7月16日（金）午前10時30分～正午、午後1時～2時30分
▽会場 平塚駅北口周辺
【平和の本の展示】
▽日時 7月16日（金）～8月31日（火）午前9時～午後5時（7月20日と月曜日は休み、7月19日は開館）
▽会場 各図書館
【平和普及展】
平塚空襲を伝える記録写真パネルを展示します。
▽日時 7月15日（木）～22日（木）午前8時30分～午後5時（土・日曜日、祝日は休み）
▽会場 市役所1階市民ホール

博物館で開催中 平塚の空襲と戦災展

市民から寄贈された空襲・戦災に関する資料などを展示しています。



▷日時 8月29日（日）まで、午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで、7月20日と月曜日は休み、7月19日は開館）
▷会場 博物館

「はとよひろしまの空を」

原爆の被爆者が描いた絵や、記録写真を展示します。
▽日時 8月2日（月）～9日（月）午前8時30分～午後5時（土・日曜日は休み）
▽会場 市役所1階市民ホール

【西図書館】 上映時間：午後3時から

▽期日・内容 8月4日（水）

【市民平和の夕べ】

平和を願う灯ろう流しや、キャンドル点灯などをするほか、戦時中をしのぶ「すいとん」をご用意しています。
▽日時 8月16日（月）午後6時30分～8時
▽会場 総合公園中央大池周辺

【原爆と人間展】

原爆の被爆者が描いた絵や、記録写真を展示します。
▽日時 8月2日（月）～9日（月）午前8時30分～午後5時（土・日曜日は休み）
▽会場 市役所1階市民ホール

【平和映画会】

上映時間：午後3時から
▽期日・内容 8月4日（水）

【平塚市民センター条例の一部を改正する条例】

湘南農業協同組合に対して使用を許可している市民センターの事務室について、業務のATM化によって使用面積が少なくなることから、使用料月額と使用面積を改めました。

◆平塚市体育施設及び学校運動場夜間照明施設設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例

ひらつかアリーナの完成に伴い、見附台体育館を九月三十日で閉館するため、同条例を改正しました。

◆人権擁護委員の推薦

人権擁護委員の任期満了に伴い、後任の委員に山田源藏さん（立野町）、松井洋子さん（黒部丘）、鈴木幸弘さん（明石町）、齋藤美代子さん（西真土四丁目）を推薦し、同意されました。

介護保険運営協議会を傍聴しませんか

介護保険事業計画の策定や進捗状況の評価をする会議を傍聴しませんか。
▽日時 7月29日（水）午後1時30分～3時
▽会場 市役所南附属庁舎2階E会議室
▽定員 10人（抽選）
傍聴を希望する方は、午後1時まで会場にお集まりください。
お問い合わせは、介護保険課（☎21-8790）へ。

市民と市長の真夏のいどばた会議

まちづくりについて、市民のみなさんと市長が「語り合う場」です。

日 時	会 場	締め切り
8月4日（水）午後7時～9時	豊田公民館	7月27日（火）
8月12日（木）午後7時～9時	土屋公民館	8月3日（火）
8月24日（火）午後7時～9時	大原公民館	8月16日（月）
8月28日（土）午後2時～4時	松原公民館	8月19日（木）

▷申し込み方法 参加希望日、住所、氏名、電話番号を電話またはファクス、Eメールでまちづくり政策室（☎21-9618・FAX0120-704589・E-mail machi@city.hiratsuka.kanagawa.jp）へ

●進行役ボランティアも募集します
いどばた会議の進行役をしていただける方も同時に募集します。お申し込みは、7月27日（火）までに、電話、ファクス、Eメールでまちづくり政策室へ。

まちづくりのアイデアを募集中

県内でも大和市や川崎市が自治基本条例について検討し、素案や中間報告を出して、広く市民の意見を聞きながら策定を進めています。

平塚市でも市民のみなさんの意見を条例に反映させるため、市民委員会で活発な議論が繰り返されていきます。この検討内容については市のホームページに掲載しています。一度ご覧になり、これからの平塚市のまちづくりについて考えてください。

多くの市民のみなさんからの「将来の平塚のあり方」や、「自治基本条例に関するみなさんのご意見」などをお待ちしています。

なお、今後の市民委員会は、右の日程で開催します。傍聴もできますので、みなさんぜひ、お出かけください。

自治基本条例 Now④

市民委員会の開催予定

- ▷7月24日（土）午後1時30分～4時、勤労会館
- ▷8月6日（金）午後7時～9時30分、ひらつか市民活動センター
- ▷8月29日（日）午前9時30分～午後0時30分 市役所新館3階研修室

問 まちづくり政策室（☎21-9618）

ちょっと待って！悪質商法かもしれません 下水管の点検にご用心

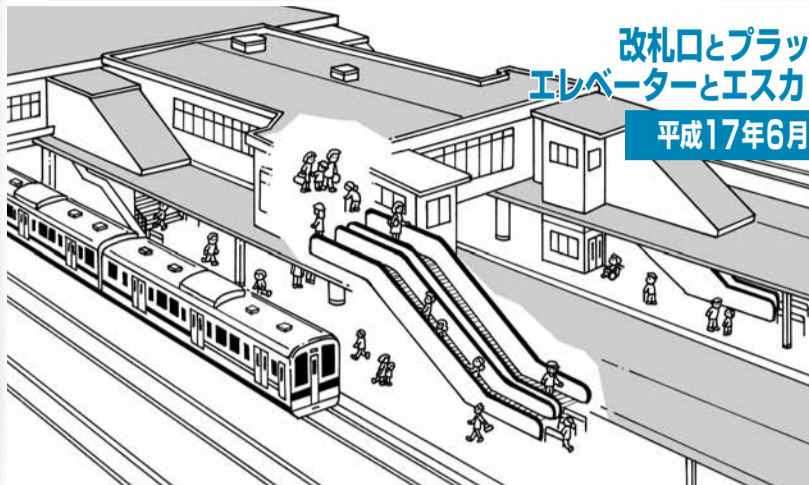
◇問い合わせ先 下水道総務課（内線2447）

「下水管の清掃や点検は期限内にしなければなりません」などと言い、市役所や日本下水道協会など公共の機関名を名乗り、清掃や点検をした後で高額な料金を請求するトラブルが発生しています。市などでは、突然訪問して清掃や点検をすることはありません。

話題

平塚駅構内をバリアフリーに だれもが利用しやすい平塚駅をめざします

改札口とプラットホームを結ぶ
エレベーターとエスカレーターを設置
平成17年6月 利用開始予定



車いすの方が一人で平塚駅を利用する場合、これまででは駅ビルのエレベーターを使って改札口へ上がり、そこから先は駅員や、その

場にいる方の力を借りてホームへ降りなければならず、また、ベビーカーに乗るお子さんを連れた方も、改札口からホームへ降りるときには、お子さんを抱えベビーカーを担ぐなどしなければなりません。

このような不便を解消するため、国、平塚市、JR東日本の三者で、エレベーターとエスカレーターの設置工事を七月下旬から開始します。

この工事では、駅北口・南口から通じる改札口を入った先の通路を西方向(大磯方面)へ伸ばし、そこから上り・下りそれぞれのホームへ昇降するためのエレベーターとエスカレーターを設置します。

主に夜間の工事となりますが、期間中は階段やホームが狭くなる場合があります。お問い合わせは、ライナーホーム推進室(内線2114)へ。

ぶっつと気ままに花巻へ 初秋の東北路を旅しませんか



交流親善課 (☎25-2520)

宮沢賢治の故郷、花巻市。賢治ゆかりの名所を巡り、伝統の花巻まつりを数席で見物します。

また、「遠野物語」の舞台、多くの民話が語り継がれる遠野市を訪ねます。



花巻まつりの呼び物「鹿踊り」

▽日程 9月9日(木)～11日(土)2泊3日
1日目 平塚駅発(午前9時50分・専用列車)↓東京駅で東北新幹線に乗り換え↓新花巻駅着(午後2時30分)※花巻温泉のホテルに

宿泊(宮沢賢治について記念講演会あり)
2日目 道の駅・石鳥谷で「酒の図書館」見学↓おの昔話村↓カッパ淵↓花巻まつり見物
3日目 宮沢賢治記念館↓ポランの広場↓宮沢賢治イハートープ館↓宮沢賢治童話村↓新花巻駅発(午後1時40分)↓平塚駅着(午後6時30分)
▽定員 160人(先着順)
▽参加費 四万七千円
▽申し込み先 びゅうプラザ平塚(☎23-2630)

「花巻神輿まつり」の主役になる

友好都市花巻市の市制五十周年を記念した「花巻神輿まつり」に平塚代表の担ぎ手として参加しませんか。十和田市や釜石市、大曲市など、花巻市にゆかりのまちから神輿が勢ぞろいして勇壮に練り広がられます。

▽日程 9月10日(金)～12日(日)2泊3日
1日目 平塚発(夜行バス・車中泊)
2日目 神輿まつりに参加
3日目 花巻発(午後発・平塚には夜着)
▽定員 200人(先着順)
▽参加費 一万三千元
▽申し込み先 交流親善課(☎25-2520)

市民豆ルポ



レポーター 丸山 清子さん

村の人たちに指導する門屋篤典さん (写真中央)



パラグアイの人々と共に 青年海外協力隊員 門屋篤典さん

派遣されたパラグアイ共和国の人々と生活し、働き、彼らの言葉を話し、国づくり・人づくりのために活動してきた2年間。たくさんの感動と大きな思い出を胸に帰国されました。

梅雨の晴れ間の午後、青年海外協力隊に参加し、四月に帰国した門屋篤典さんを訪ねました。大学を卒業後、大手銀行に就職しましたが、学生時代に旅行した南米の人たちのことが忘れられず、銀行を退職し参加されたそうです。派遣された南米のパラグアイ共和国は、たいへんな親日国。日本から移住した人たちが、様々な新しい農作物の生産技術を現地の人たちと一緒に作り上げ、パラグアイの歴史に重要な足跡を残したからです。門屋さんも、農家のいろいろな問題に取り組みました。中でも、主食であるサツマイモに似たマンデイオカが栽培

中に腐ってしまう病気について、いろいろと研究をされたそうです。村の人たちとも親しくなり、農作業の間には友情の証として、マテ茶を同じストローを使って回し飲みもしたそうです。とびきりの自然、すばらしい風景、そして温かい人々。「僕が教えたことより、現地の人たちから教えていただいたことの方が多かった」と謙虚に話されました。将来は「海外の大学院に留学して、地域経済や農業経済を勉強してみたい」と熱いまなざしを語ってくれました。

青年海外協力隊で得た貴重な経験を基に、何事にも挑戦し続けて欲しいと思います。

観光風景写生コンクール 作品募集 平塚のとおきの風景を描いてみよう

わたしたちの郷土平塚には、湘南平や総合公園をはじめとした美しい風景や、七夕まつり、花火大会などの観光行事があります。みなさんの心に残る風景をキャンパスに描いてください。

- ▷対象 中学生以下
- ▷画材 自由
- ▷サイズ 版画：はがきサイズ以上、その他：四つ切り
- ▷応募方法 作品の裏にタイトルと、住所、氏名(ふりがな)、学校名、学年、年齢、電話番号を書いて、郵送または直接平塚市観光協会(〒254-0051 豊原町2-21・豊原分庁舎2号館3階・商業観光課内)へ
- ▷締め切り 9月14日(火)



平成15年度 小学生高学年の部優秀賞 成塚雅浩さんの作品

商業観光課 (☎35-8107)

夏の交通事故防止運動

交通ルールを守って 夏を楽しく安全に



7/21(水)～30(金)

夏になると、旅行やレジャーなど、車で出かける機会が多くなります。過労運転や夏特有の開放感から来る無謀運転が増え、交通事故が多発します。

出かけるときは気持ちを引き締めて、夏を無事故で楽しく過ごしましょう。

市民安全課 (内線2640)



夏休みファミリー劇場

人形劇 「三びきのこぶた」

自分のおうちを建てた三びきのこぶたを、おなかをすかせたオオカミがねらっています。「あぶないぞ。気をつけて!」みんなでこぶたたちに教えてあげよう。



- ▷日時 8月4日(水) 午前10時30分、午後1時30分開演(2回公演)
- ▷会場 中央公民館小ホール
- ▷対象 市内にお住まいの未就学児とその保護者
- ▷定員 各200人(先着順)

お申し込みは、はがきに住所、希望者全員の氏名・年齢、電話番号、希望時間を記入して、選挙管理委員会事務局(〒254-8686 浅間町9-1)へ。

選挙管理委員会事務局 (☎21-8795)

家計簿から福祉や消費行政を考える 全国消費実態調査を実施します

◇問い合わせ先 行政総務課 (☎21-8797)

国や地方公共団体が実施する施策の基礎資料とするため、全国消費実態調査を実施します。

- 調査の対象は、全国のすべての世帯から統計的な方法で選定した世帯です。
- 調査方法は、主に家計簿をつけていただくものです。
- 8月にかけて調査員がみなさんのお宅にうかがいます。



博物館へぶらり 夏期特別展 平塚の生きもの地図

生きもの地図とは、大きな縮尺の地図の上に、ある種類の動植物の「いる、いない」「ある、ない」をポイントとして示した地図のことです。いろいろな生きもの地図をつくっていくと、生きものと環境、特に都市化の影響について様々なことを知ることができます。この特別展では、市民のみなさんがつくった生きもの地図を紹介しながら、そこからどんなことが浮かび上がってきたかを紹介します。

- 期間 7月17日(土)～9月5日(日) ※7月20日と月曜日は休み、7月19日は開館
- 時間 午前9時～午後5時 □期間中の金曜日は午後7時まで、入館は午後4時30分(金曜日は午後6時30分)まで
- 問い合わせ先 博物館(☎33-5111)

- ★関連行事★
- 記念講演会「生きもの地図は語る」(参加自由) / 博物館講堂
▷日時 8月7日(土) 午後1時30分～4時 ▷講師 小池文久さん(横浜国立大学)
- 学芸員による展示解説(参加自由) / 博物館特別展示室
▷日時 7月24日(土)・8月15日(日) 午後3時～4時

美術館へぶらり 夏期企画展 指先から広がる4つの世界(かご)展

身近な存在である「かご」。今回の企画展では、インド、ポツワナ、スコットランド、日本のかごを展示し、様々な視点から「かご」とらえます。また、期間中には海外からかごの製作者が来館し、公開製作や講演会などを開きます。

- 期間 7月31日(土)～9月26日(日) ※9月21日と月曜日は休み、9月20日は開館
- 時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 観覧料 一般500円、高校生・大学生300円(高校生は第2・4土曜日無料)、中学生以下無料、市内にお住まいの60歳以上の方無料、市内にお住まいの身体障害者手帳・療育手帳がある方とその付き添いの方無料
- 問い合わせ先 美術館(☎35-2111)

- ★関連行事★
- 記念講演会(参加自由) / 美術館ミュージアムホール
▷日時 8月1日(日) 午後1時～4時
▷講師 プラヴィーナ・キングさん(エジンバラ大学アフリカ研究所)、ローラ・ハミルトンさん(コリンズギャラリー学芸員)
- ▷テーマ 今展覧会の「コンテインドスペース展」について
- 出品者による公開製作(申し込み不要・観覧券が必要) / 美術館
▷日時 8月4日(水)～7日(土) 午後1時～4時
▷講師 ガバシヨルウェさん、マニメガラライさん



- ▶ニメガラライさんの作品
- ▶教室内容
- ①農業総合研究所を探検してホームページを作ろう
日時 8月5日(木) 午前10時～午後3時30分
- ②ミミズをめぐる冒険
日時 8月10日(火) 午前10時～正午
- ③野菜つなごにアブラコ野菜の不思議発見
日時 8月18日(水) 午前10時～午後3時
- ④いろいろなブドウを比べてみよう
日時 8月24日(火) 午前10時～正午
- ▶申し込み方法 はがきまたはフックスに教室名(第2希望)、住所、氏名、電話番号、学校名、学年、保護者参加者の人数を記入し、農業総合研究所企画調整部(〒259-1204上吉沢1-6-7 5F 58-14254)へ
- ▶締め切り ①②は7月21日(水)、③④は7月30日(金)
- ▶お問い合わせは、農業総合研究所(☎03-033333)へ。



海風ゆらり、平塚の夏。

★緑化標語・ポスターを募集
花とみどりではいっしょのまににふさわしい標語とポスターを募集します。

★土砂災害を防ぐ絵画・ポスター・作文を募集
土砂災害から人命や財産を守ることを呼びかける作品を募集します。



学びの舞台がざらり

★お車でお越しの方へ
下の地図にある駐車場をご利用ください。

★農業総合研究所サイエンスサマー参加者募集
普段見ることができない農業研究の施設で、体験しながら科学を学んでみませんか。

★主な体験イベント
スपोर्टスカイト体験、スキムボード体験、サーフィン体験、ボテボード体験

★お車でお越しの方へ
下の地図にある駐車場をご利用ください。



第54回湘南ひらつか花火大会

★湘南ひらつか花火大会
平塚の夜空で約三千発の花火が競演します。

★湘南ひらつか花火大会
平塚の夜空で約三千発の花火が競演します。

クラシック 真夏のクラシックのタベ

8月26日(木) 午後6時30分開演

- 会場 市民センター(大会議室)
- 出演 山本久子(ピアノ)、小山常雄(クラリネット)、荒井朋子(ビオラ)
- 曲目 モーツァルトのトリオほか
- 入場料 1,000円(全席自由・コーヒー付き)
- 前売り 市民センターで発売中

◆問い合わせ先 平塚市音楽家協会(☎33-6573) でも電話予約できます。

心の歌 国際音楽の日10周年記念コンサート

ボニージャックスハートフルコンサート
9月23日(祝) 午後6時30分開演

- 会場 市民センター
- 出演 ボニージャックス、田代美代子、中屋博之 & ステイツほか
- 曲目 さとくび煙、スイートメモリーズほか
- 入場料 2,000円(全席自由) ※当日2,500円
- 前売り 7月16日から市民センター、くすの木(中央公民館内)、ヨネザワ楽器、ピアノ調律センター(桃浜町)で発売

◆問い合わせ先 市民情報・相談課(☎21-8764)

雅楽 伝統ある日本の古典音楽

雅楽演奏会
9月11日(土) 午後2時開演

- 会場 中央公民館
- 出演 北之台雅楽研究会
- 演目 第一部<管絃>越殿楽・西王楽ほか、第二部<舞楽>迦陵頻・浦安の舞ほか
- 入場料 大人2,500円、高校生以下1,300円(全席自由) ※当日大人2,800円、高校生以下1,500円
- 前売り 市民センター、ヨネザワ楽器、くすの木(中央公民館内)、なべや、高橋履物店、チケットぴあほかで発売中

◆問い合わせ先 東海大学(☎58-1211内線2731) 神奈川大学(☎59-4111内線2100)

美しい声 第8回国際音楽の日記念コンサート

カウンターテノールのタベ
10月1日(金) 午後7時開演

- 会場 ホテルサンライフガーデン(チャペル)
- 出演 弥勒忠史(カウンターテノール)、岩崎由紀子(ソプラノ)、青木雅也(ピアノ)
- 曲目 オンブラ・マイフ(G・F・ヘンデル)、アヴェ・マリア(C・カッチーニ) ほか
- 入場料 2,000円(全席自由・コーヒー付き)
- 前売り 7月16日から市民センター、くすの木(中央公民館)、ヨネザワ楽器で発売

◆問い合わせ先 市民情報・相談課(☎21-8764)

中学生、高校生のみなさんに開放します。大学図書館

◆問い合わせ先 東海大学(☎58-1211内線2731) 神奈川大学(☎59-4111内線2100)

あなたを声を生かします

◆市民相談室(市役所1階) ☎21-8764

- ◇人権 7月20日(火)、8月3日(火)13時～16時
- ◇行政 8月3日(火)13時～16時
- ◇一般法律(予約制) 毎週水・木曜日13時～16時、8月は水曜日のみ
- ◇登記・供託・測量 8月13日(金)13時～16時
- ◇住宅(新・改築) 7月20日(火)13時～16時
- ◇発明・考案・特許 8月9日(月)10時～15時
- ◇下請け取り引き 8月16日(月)13時30分～16時
- ◇年金・社会保険・労災 8月10日(火)13時～16時
- ◇外国籍市民 スペイン語相談は毎月第1・3水曜日9時～12時、ポルトガル語相談は毎月第2・4水曜日9時～12時
- ◇建築設計・耐震・バリアフリー 8月16日(月)13時～16時

◆市民情報・相談課(☎21-8764)

市民相談

◆市民相談室(市役所1階) ☎21-8764

- ◇許認可各種届出 7月27日(火)13時～16時
- ◇生活支援・ボランティア 毎週月～金曜日8時30分～17時
- ◇労働(勤労者・事業主対象) 8月6日(金)13時～16時
- ◇母子・家庭児童 毎週月～金曜日9時～16時
- ◇障害がある方の相談(市役所南附庁舎1階・障害福祉課) ☎21-8774
- ◇消費生活センター(JAビルかながわ2階) ☎21-7530
- ◇福祉会館 ☎33-2333
- ◇子育て支援センター(豊田分行舎) ☎・FAX34-9076
- ◇子ども教育相談センター(崇善小学校北側) ☎36-6013
- ◇ヘルスアップ相談(保健センター) ☎34-0311
- ◇障害がある方の相談(市役所南附庁舎1階) ☎21-8774
- ◇青少年相談室(市民センター2階) ☎34-7311
- ◇女性のための相談(市役所南附庁舎2階・男女共同参画推進室) ☎21-9611

健康福祉

家族のための介護教室を開きます

介護者や援助者のための教室を開きます。お申し込みは、基幹型在宅介護支援センター（福祉会館内）へ。33-23334へ。

定員は●が10人、◆が20人、先着順。

※開催時間の表記がない教室は午後2時～4時開催

◆救急法 8月18日(水)午後1時30分～4時30分・金目公民館

◆高齢者が利用できる制度 8月21日(土)・金目公民館

◆福祉用具の使い方、選び方と転倒を防ぐ家造り 8月25日(水)午前10時～正午・旭南公民館

◆高齢者の食事と栄養・生活習慣病 8月30日(月)・旭南公民館

●介護について語ろう 9月1日(水)・旭北公民館

◆痴呆・高齢者への対応 9月4日(土)・旭北公民館

◆お口のハリビリーで健康に 9月9日(木)午前10時～正午・金田公民館

◆腰を痛めない介護のこつ 9月15日(水)・金田公民館

◆排泄介助などの日常生活 9月27日(月)・吉沢公民館

◆よく分かる薬の話 9月29日(水)・吉沢公民館

お問い合わせは、高齢福祉課(☎21-8778)へ。

高齢者福祉施設の体験学習会にご参加を

福祉施設でお年寄りといふれあい学び、体験学習会を開催します。

▽日時/会場 事前説明：8月2日(月)午後1時30分～3時30分/福祉会館

・体験学習：8月4日(水)～7日(土)、全4回/伸生会平塚養護老人ホームほか

▽対象 市内にお住まい、通学の中学生と高校生

▽定員 20人(抽選)

▽参加費 一千元

▽締め切り 7月26日(月)

再就職希望者のためのパソコン教室を開催

エクセルを実践的に学ぶ講習会を開きます。

▽日時 8月30日(月)～9月3日(金)午前9時30分～午後4時30分・全5回

▽会場 サンビジネス(代官町10-21)

▽対象 市内にお住まいで、再就職を希望する60歳～65歳の方

▽定員 25人(抽選)

▽テキスト代 一千元

▽募集案内の配布場所 公民館、高齢福祉課(市役所南附属庁舎2階)、生きがい事業団(西八幡1-3-2)と、平塚公共職業安定所(松風町2-7)

▽申し込み方法 募集案内をご覧ください。往復はがき

健康推進員養成講座の受講生を募集

健康づくりの輪を広めるボランティア「健康推進員」として活躍しませんか。

▷期間 9月～平成17年1月(全8回)
※初回は9月10日(金)午後1時30分～4時

▷対象 市内にお住まいの方

▷定員 40人(先着順)

健康教室に参加しよう

★これで納得!!高脂血症(医師の話)

▷日時 8月30日(月)午後1時30分～3時

▷会場 旭北公民館

▷定員 30人(先着順)

★二日で学ぶウォーキングの基本

▷日時 8月23日(月)・9月27日(月)午後1時30分～3時

▷会場 保健センター

▷持ち物 動きやすい服装と靴、歩数計

▷定員 10人(先着順)

☎ 保健センター(☎34-0311)

お申し込みは、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記入して、はがきまたはファクスで、社会福祉協議会(〒254-0047追分1-43・☎33-23333・FAX33-6588)へ。

簡単な手話を習ってみませんか

▽日程 ①前期(未経験者向け・全5回)：7月27日(火)・29日(木)・8月2日(月)・3日(火)・5日(木) ②後期(経験者向け・全5回)：8月24日(火)・25日(水)・31日(火)・9月1日(水)・7日(火) ※前期だけの受講はできません

▽時間 午前10時～正午

▽対象 市内にお住まい、お勤めの方

▽定員 30人(先着順)

お申し込みは、社会福祉協議会(☎33-23333)へ。

暮らしの年金塾

＝みんなが国民年金の加入者です＝

国民年金の加入者(被保険者)は、職業などによって三つの区分に分類されています。

◆第1号被保険者(自営業者、農業・漁業従事者、学生、アルバイト、無職)

◆第2号被保険者(会社員、公務員)

◆第3号被保険者(第2号被保険者が扶養する配偶者)

さて、みなさんもきつといすれかに該当したはずですよ。つまり、日本国内に住む20歳以上、六十歳未満の方は、すべてが国民年金に加入する義務があると

「わたしは会社員で厚生年金に加入しているから、国民年金には加入していない」という方がいますが、この場合、第2号被保険者として国民年金にも加入していることとなります。

また、「専業主婦で夫の扶養に入っているから厚生年金に加入している」と思われている方も多く見受けられますが、サラリーマンの配偶者は、第3号被保険者として国民年金に加入しているのです。

◆保険年金課(☎21-8777)

在日外国人の高齢者と障害者に給付金を支給

在日外国人などの高齢者や障害者で、国民年金の受給要件を満たしていない方に福祉給付金を支給します。

▽支給額(月額)

・高齢者：一万八千円

・重度障害者：二万六千円

・中度障害者：一万四千元

お問い合わせは、高齢福祉課(☎21-8778)へ。

年金相談会と出張窓口を開きます

国民年金保険料の相談会と出張納付窓口を開きます。年金手帳と納付書を持ってお越しください。

▽日時 7月26日(月)・27日(火)午前9時30分～午後4時

▽会場 市役所1階市民ホール

お問い合わせは、保険年金課(☎21-8777)へ。

南部福祉会館でプール健康教室を開きます

開催時間は、午前9時30分～11時30分です。

①高齢者健康づくり教室

▽日程 8月3日～9月21日の火曜日(全8回)

▽対象 市内にお住まいの60歳以上の方(先着20人)

②腰痛・肩こり予防教室

▽日程 8月6日～9月24日の金曜日(全8回)

▽対象 市内にお住まいの40歳～59歳の方(先着20人)

お申し込みは、南部福祉会館(☎21-33370)へ。

老人医療の手続きを忘れずに

老人医療の負担割合が変わる方へ、新しい老人医療証を郵送します。

また、老人医療の限度額適用・標準負担額減額認定を受けていて、認定期間が終了する七月三十一日以降も認定を受けたい方は、郵送するお知らせと同封する

お譲りします

◆譲ってください 男児洋服(80～90cm)、女児洋服(120～130cm)、学習机、ワープロ、テレビ、メトロノーム、自転車(26インチほか)、子ども用自転車(16～18インチほか)、一輪車

◆譲ります ①有料 A型・B型ベビーカー、女児洋服(80cm)、マタニティウェア、ベビー服(50～70cm)、ハイアンドローチェア、介護用電動ベッド、カラープリンター、大人用三輪車、大正琴

②無料 ひな人形、七五三晴れ着(7歳女児用)、ベビー布団セット、パイプベッド、ダブルベッド、整理たんす、ベビー用品整理たんす、藤のいす、シルパーカー、エレクトーン

・不用品の登録は先着順でお受けします

・問い合わせ時に品物がない場合もあります

・交渉は当事者同士でお願いします



わたし、作る人…えっ!?

テレビ、ラジオ、新聞、そして最近ではインターネットや携帯電話のサイトから、わたしたちは様々な情報を受け取っています。普段何気なく見聞きしているこれらの情報の中にも、よく考えてみると、一人一人の生き方を固定的に決めつけているメッセージが隠れていることがあります。何年か前に放送された「わたし、作る人。あなた、食べる人。」とい

うテレビコマーシャルに、「食事を作るのは女性の仕事だと決めつけている」と視聴者から多くの批判が寄せられたこともありました。メディアから受け取る情報をそのままのみにするのではなく、いろいろな角度から考えたり、批判したりして、自由な発想で物事を考え、表現する力を持つことが大切ではないでしょうか。 男女共同参画推進室(内線2172)



印鑑登録と印鑑証明

■印鑑を登録する
本人が登録する印鑑をお持ちになり、申請してください。申請すると、申請者が本人であること、または本人の意思によるものであるかどうかを確認するため、後日、自宅へ照会書を郵送します。

その書類と申請した印鑑をお持ちになり、指定期限までに市民課(市役所1階)までお越しください。登録には数日かかります。運転免許証などで本人が確認できる場合には最初の申請のときに登録できます。病氣

などでやむを得ず代理人が申請する場合には市民課へご相談ください。

■登録できない主な印鑑

- 1辺または直径が8mm以上25mm以内に収まらない
- 外枠が欠けている
- ゴム印などで変形しやすい

■印鑑証明のとり方(1通300円)
市民課(市役所1階)や市民窓口センターにある申請書に記入し、登録証を提示してください。印鑑は不要です。登録証があれば、代理人でも申請できます。☎ 市民課(☎21-8773)

外枠の破線で切り取り、市販のポケットアルバムなどに入れて使うと便利です。

平成15年度 ダイオキシン類調査結果 平塚の環境を監視しています

◇問い合わせ先 環境保全課(内線2332)

▷大気調査 城島小学校、岡崎小学校、平塚市役所の3か所で調査し、すべて環境基準に適合していました。(基準値0.6pg-TEQ/m³に対し、平均最大値0.092pg-TEQ/m³)

▷河川調査 金目川(土屋橋・東雲橋・下花水橋)、鈴川(船橋・下之宮橋)、渋田川(土安橋・立堀橋)で調査し、すべて環境基準に適合していました。(基準値1pg-TEQ/m³に対し、最大値0.35pg-TEQ/m³)

情報館

平塚市役所 〒254-8686 浅間町9-1 ☎23-1111・35-1111

◆男女共同参画の情報誌を一緒に作りませんか

男女共同参画社会の実現に向けた情報誌の編集ボランティアを募集します。

▽内容 ①編集会議の開催(月2回) ②調査・取材活動

③原稿作成、デザイン

▽対象 市内にお住まい、お勤め、通学の18歳〜75歳の方(高校生は除く)

▽任期 9月1日〜平成18年8月31日

▽募集人数 5人(選考)

お申し込みは、「生活の中でのお悩み」について、用紙三枚以内にまとめ、住所、氏名、生年月日、職業、電話番号を記入して、七月三十日(水)までに郵送またはファックスで、男女共同参画推進室(内線2172・☎21-9736)へ。

◆市民合唱祭で歌う合唱団員を募集します

来年三月十三日に市民センターで開催する市民合唱祭の特別公演で、ヘンデル作曲「メサイヤ」を歌う合唱団員を募集します。

▽対象 高校生以上の方

▽募集人数 120人(先着順)

▽参加費 一般五千元、学生三千元

お申し込みは、文化財団(☎32-2237)へ。

◆防火管理者の資格取得講習会を開催します

▽日時 9月16日(木) 17日(金)

▽会場 ひらつかスカイプラザ(MNビル11階)

▽対象 市内の防火管理義務対象者に居住または勤務し、防火管理者に選任される予定の、甲種防火管理者の資格取得を希望する方

▽定員 150人(先着順)

▽受講料 六千元

▽申し込み開始日 8月30日(月)

▽申し込み方法 予防課(消防庁舎2階)で配布する申込書(財)日本防火協会のホームページからダウンロードも可能を、(財)日本防火協会(港区虎ノ門2-9-16 ☎03-3591-7130)

◆D52型蒸気機関車生会の入賞作品を展示します

五月二十三日に文化公園で開かれたD52型蒸気機関車生会で、八十四点の応募作品から次の方々の作品が特選に選ばれました。



今にも走り出しそうな渡邊正光さんの作品

(敬称略)横山昂二朗、岩崎右京、泉眞優香、横山雄一朗、渡邊正光、関野藍

なお、入賞作品は、七月二十一日(水)から二十九日(木)まで、博物館に展示します。

お問い合わせは、社会教育課(☎35-8124)へ。

◆見附台体育館を閉館し、解体します

開館当時「東洋一の体育館」と称され、多くの方に親しまれてきた見附台体育館は、老朽化が進んだため、九月三十日(木)で閉館し、解体します。

周囲の大人が「引きこもり」という言葉を度々耳にしたり、情緒不安定になったりする子どもも見受けられます。

「引きこもり」も多くの場合、心の成長の現れの一つです。そのために、多くのエネルギーを内側に向け、その分、外の世界へ向けるエネルギーが少なくなるのが「引きこもり」という現象です。

子ども教育相談センター(☎36-6012)

◆囲碁大会の出場者を募集します

十一月五日に開催される全国ケーブテレビ選抜囲碁選手権大会への出場者を募集します。

▽日時 8月8日(日) 午前9時受け付け開始

▽会場 市民センター3階大会議室

▽対象 平塚市・二宮町・大磯町にお住まいの方

▽競技内容 順位戦・オープン戦

▽募集人数 各32人(先着順)

▽参加費 一般一千五百円、高校生以下一千円

お問い合わせは、文化財団(市民センター内 ☎32-237)にある申込書を同財団へ。

◆店舗コンクルの参加店を募集します

消費者サービスの向上と平塚の商業の発展に貢献する優良店舗を表彰します。

▽対象 次の条件をすべて満たす店舗①市内で平成16年3月31日までに開業し、小売業、飲食・サービス業を営んでいる(大手チェーン店などは除く)②資本額・出資額が5千万円以下の法人、または従業員数が小売り・飲食業の場合50人以下、サービス業の場合10人以下③過去3年間このコンクールで受賞していない(店舗改装をした場合は除く)

締め切り 7月23日(金)

◆7月納期の市税・手数料

- 固定資産税 (第2期)
国民健康保険税 (第2期)
介護保険料 (第2期)
清掃し尿従量手数料 (第4期)

納期最終日 8月2日(月)
納付には口座振替のご利用を。
市税総務課(☎21-8769)

◆応募方法

商業観光課豊原分庁舎2号館3階、平塚商工会議所(松風町)、平塚市商店街連合会(紅合町)でお配りする申込書を各所へお問い合わせは、商業観光課(☎35-8107)へ。

◆中学校の卒業認定試験を実施します

義務教育を猶予または免除されている、平成十七年三月三十一日までに満十五歳以上になる方などを対象に、中学校卒業程度認定試験を実施します。

▽実施日 11月1日(月)

▽申し込み方法 県義務教育課(☎045-210-8217)へ願書を請求し、8月2日(月)〜9月3日(金)に同課へ提出する

◆合併処理浄化槽の設置と維持費用を補助します

▽対象 市街化調整区域内で下水道計画がない地域にある一戸建て住宅、または併用住宅に合併処理浄化槽を設置する方

▽設置費用補助額 四十万円〜八十万円(面積から算出)

▽維持管理費用補助額 維持管理費用の3分の2(上限あり)

お問い合わせは、下水道総務課(内線2447)へ。

◆犬のしつけ教室に参加しませんか

訓練士の演技を見て犬の習性やしつけ方を学びます。※飼犬の同伴は不可

▽日時 7月22日(木)午後1時30分〜3時30分

▽会場 平塚保健福祉事務所(豊原町6-21)

監査の結果

五月三十一日に行われた監査について、監査委員内藤光孝さん、守屋和徳さん、小林保雄さん、金子修一さんから報告がありました。

◆定期監査(平成十五年年度の予算の執行など財務に関する事務)

▽青少年課:収入事務、支出事務の執行および備品の管理状況は、良好に行われていたと認められました。

▽交流親善課:支出事務の執行および備品の管理状況は良好に行われていたと認められました。

◆定期監査(平成十五年年度の出資に係る出納その他に関する事務)

▽平塚市土地開発公社、(財)平塚市開発公社:出資金等に係る出納その他の事務の執行については、良好に行われていたと認められました。

◆合併処理浄化槽の設置と維持費用を補助します

お問い合わせは、学務課(☎35-8118)へ。

お問い合わせは、下水道総務課(内線2447)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

お問い合わせは、環境業務課(☎21-8796)へ。

感動のドラマは 平塚競技場で 燃えろ! 湘南ベルマーレ
7月27日(火) 平塚競技場 19:00~ 湘南 vs 鳥栖
8月8日(日) 平塚競技場 19:00~ 湘南 vs 札幌
8月15日(日) 平塚競技場 19:00~ 湘南 vs 山形
◆主なチケット販売所
■ベルマーレクラブショップ(大神)
■梅屋(本館1階)
■総合公園管理事務所 ■サクラ書店各店
■神奈中駅前サービスセンター
◆座席・前売り料金
ブロック席 2,200円
サポーターズ席 1,700円
ユース席 700円
(小・中学生、高校生対象)
※65歳以上の方はブロック席・サポーターズ席への入場が無料です。入場の際に、運転免許証などの年齢が分かる書類を提示してください。

「ひらつか天城山荘」空き状況
◇申し込み ひらつか天城山荘
※申し込みは4か月前から受け付け
◆電話 0558-87-1050
◆FAX 0558-87-0557
◆所在地 〒410-3216静岡県伊豆市上船原1120-1
◆1泊2食諸税込み、大人5,820円・子ども5,140円(一般室)から
×印 満室 △印 早めに申し込みを ○印 まだ余裕がある 休印 休館日(平成16年7月9日現在)
8月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
9月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
※10人以上の団体は、平塚から山荘までバスで送迎します(有料)。
★昨年まで往復はがきでお申し込みいただいた年末年始のご予約は、今年から通常どおり電話で受け付けます。12月分の宿泊予約は、8月1日から開始します。

こちら「119番」消防署です!
気をつけて、水の事故
◆問い合わせ先 消防署 警備課(☎21-9730)
夏休みを迎えるこれからの時期は、水の事故が多発します。近年、海や河川では様々なレジャーが楽しまれていますが、平塚市では昨年11件の水難事故が発生しています。特に、泳いだりマリンスポーツをしたりする方は、一人一人がその日の自分の健康状態、天候や危険な場所に注意し、事故を未然に防ぐ心構えで過ごしましょう。

